

だい き いわてけんたいしんかいしゅうそくしんけいかく あん がいよう
第4期岩手県耐震改修促進計画（案）の概要
(やさしい版)



いわてけんたいしんかいしゅうそくしんけいかく
1 「岩手県耐震改修促進計画」ってなに？

いわてけん おお じしん お いえ がっこう びょういん たてもの
岩手県では、大きな地震が起きても、家や学校、病院などの建物
がこわれにくくなるようにするための計画をつくっています。

じしん たてもの ひと つづ
地震で建物がたおれると、人がけがをしたり、くらしが続けられな
くなくなったりします。

そのため、ふる たてもの じょうぶ あんぜん しら
古い建物を丈夫にしたり、安全かどうかを調べたりし
て、みんながあんしん
安心してくらせるまちをつくることを目指しています。

あたらし けいかく か
2 新しい計画になにが書かれているの？

けいかく つぎ か
この計画には、次のようなことが書かれています。

- ふる いえ たてもの あんぜん しら じょうぶ
古い家や建物が安全かどうかを調べて、もっと丈夫にすること。
- がっこう びょういん しやくしょ おお たてもの あんぜん たか
学校や病院、市役所などの大きな建物の安全を高めること。
- じしん お きけん べい まど たいさく
地震が起きたときに危険な、ブロック塀や、窓ガラスなどに対策
をすること。
- じしん そな たいせつ つた
みんなに地震への備えの大切さを伝えること。



いま いわてけん かだい
3 今の岩手県の課題はなに？

- いわてけん じしん じゅうぶん つよ いえ たてもの
岩手県には、まだ地震に十分に強くない家や建物があること。

- ・ 家を丈夫にするために、たくさんのお金がかかること。
- ・ 家に住んでいる人の高齢化が進んでいること。
- ・ 建物をなおすための材料や工事のお金が上がっていること。
- ・ 病院などの大きな建物では、使いながら工事をするので、なかなか進まないこと。

などがあり、建物を地震に強くする取組が思うように進んでいないことが課題です。

4 課題を解決するために、岩手県が取組むことはなに？

岩手県では、次のようなことに取組みます。

- ・ 家や建物が安全かどうかを調べたり、丈夫にするためのお金を支援します。
- ・ 困ったときに相談できる、家を丈夫にする方法にくわしい人を紹介します。
- ・ 家や建物を丈夫にする工事ができる技術者を育てます。
- ・ 学校や病院などの耐震化を進めます。
- ・ 地震への備えの大切さをみんなに伝えます。
- ・ ブロック塀や窓ガラスなどの危険を減らします。
- ・ 地域ごとの安全の状況を調べて、みんなに分かりやすくお知らせします。

このような取組により、地震につよく、安全で安心してくらせる岩手県を目指します。



いけん かんそう ていしゅつ
意見や感想の提出について

ていしゅつ 提出 ほうほう 方法	● 郵送（手紙やハガキ）の場合 あて先に「〒020-8570 いわてけん けん どせい びぶけんちくじゅうたくか 岩手県県土整備部建築住宅課」と 書いて送ってください。住所は書かなくても大丈夫です。 ● ファックス（FAX）の場合 「019-651-4160」の番号にファックスを送ってください。 ● 電子メールの場合 「AG0009@pref.iwate.jp」までメールを送ってください。
いけん 意見や かんそう 感想の か かた 書き方	・ 意見や感想の書き方は自由です（決まりはありません）。 ・ ファックスや電子メールを使って意見や感想を提出する 場合は、県のホームページにある回答用紙【やさしい版】を 使うと便利です。 https://www.pref.iwate.jp/public_comment/1097882/1100291.html